

授業 科目名	【G】	英語 I	区 分		開講年次	【G】1	単位数	【G】1	
	【H】	英語 I	選 択 必 修			【H】1		【H】1	
科目区分	外国語科目:【G・H】教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)								
授業形態	対面授業								
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目						【G】1	
		【H】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目						【H】1	
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「外国語コミュニケーション」								
サブ タイトル	基本的な英語の言語運用能力を高める					担当者	町田 純子		
授業概要	【概要】	第二言語習得としての英語の4スキルの中で、リーディングを中心とした語彙力増強、文章構造を踏まえた基礎文法知識の定着、直読直解で、大意把握等を習得できる読解力を身に着ける。又、同時に発音の基礎知識を学び、シャドウイング練習により、速聴スキルや発話力を身に付ける。							
	【到達目標】	英文に慣れることを目指し、基本的な英語のCommunicative Competence(言語運用能力)を高めることができる。							
履修条件	履修には教科書の購入が必要です。※中古本(古本)は使えません。								
アクティブ ラーニングの 方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク	
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【○】	ロールプレイ	
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【○】	その他	
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)							
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)							
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)							
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)							
他科目との 関連性	本科目の単位修得後は、英語Ⅱが開講されている。また、オンライン留学プログラムへの参加、教養演習(英語)等の履修を通して、英語の力を伸ばしていくことが望ましい。								
教科書	『OVERCOMING "ENGLISH ALLERGY" Basic Sentence Patterns』英語アレルギー解消のための5文型 著者:町田純子 八木茂那子 マイケル 1.チャプレン 出版社:南雲堂 第5版								
参考書	必要に応じて資料も配布する。								
評価方法	(全出席、積極的授業参加を前提に)中間・期末テスト:60%、毎回の課題提出:40%								
フィードバック 方法	毎回のGoogleクラスルームによる課題提出及び中間・期末テスト後に、コメントと模範解答を提示、解説する。								
評価基準	S:「評価方法」における得点が90点以上で授業内容に深い理解がみられる A:80点以上で十分な理解がみられる B:70点以上で基本的な理解はできている C:60点以上で理解の一部に不十分な点がある D又はE:60点未満で理解に誤りが多い F:「学習到達度の確認」の無断欠席など、評価不能な場合								

授業科目名	【G】	英語 I	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1
	【H】	英語 I			【H】1		【H】1
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス(授業の進め方や評価基準等の説明)Unit 1.フローチャートでアレルギー一度診断A Flowchart to Diagnose実施。自己紹介文を提出。 予習: シラバスを読み、テキストを購入し、授業内容を確認する。(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
2	Unit 1まずはクイズに挑戦How Much of These Questions; Can You Solve? Adjective, Adverb 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
3	Unit 2主語と述語動詞の語順は? Japanese vs. English (Subject & Predicate) (SV) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
4	Unit 3主語はどこ?(There Is/Are~) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
5	Unit 4 右辺と左辺は等しい(主格補語)とは? Who Is This Man?(SVC) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
6	Unit 5 目的語とは何?(SVO) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
7	中間テストに向けて:Vocal Shadowing 又はペアワークによるRole play(人数が多い場合はFind someone game によるコミュニケーション実践) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習(30分)						
8	中間テスト実施とフィードバック 予習: 試験範囲の発話練習(30分) 復習: フィードバックを復習する(30分)						
9	Unit 6 人が先かものが先か?(SVIOO) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
10	Unit 7二つの文を一つにする接着剤(Relative Pronoun) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
11	Unit8主語と動詞の関係が二組?(SVOC) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
12	Unit 9 過去から未来、点の時制の表現は?(Verb Tenses 1) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
13	Unit 10 時間の幅はどう表現する?(Verb Tenses 2) 予習: 出題課題を解き、Googleフォームで提出する(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
14	期末テストに向けて:要点の復習 予習: 学習範囲に関する練習問題を見直す(30分) 復習: シャドウイング練習、間違えた箇所の問題を解く。(30分)						
15	期末テスト実施(これまでのまとめと学習到達度の確認)と解説 予習: 学習範囲に関する練習問題を見直す(30分) 復習: 間違えた箇所の問題を見直す。(30分)						
その他	※G・Hカリ:【選択必修(C)】						